

アメリカザリガニの効率の良い減らし方

熊本県立宇土高等学校

要旨

近年、アメリカザリガニによる農作物被害が増加している。アメリカザリガニは絶滅危惧種を含む水生昆虫や魚類を捕食し、水草を接種・切断するなどして在来生物を壊滅させる。その対策のため農薬が使用されることになると、間接的に他の多くの在来生物にも影響を及ぼしてしまう。

そこで私達はアメリカザリガニを減らすため、他の生物に影響を及ぼさない効率の良い方法を考えた。

1. 目的

アメリカザリガニは人間の手によりアメリカから輸入され、そこから日本各地に分布を広げ様々な水域で増殖し、水生生物を消滅の危機に追いやったり、水辺の環境を破壊を起こしたりなど、生態系に大きな影響を及ぼしている。また、このようなことから対策の危険性が高く、積極的に防除を行う必要性のある外来種である緊急対策外来種に指定された。そこで私達は生態系に悪影響を及ぼすアメリカザリガニを減少させることを目的としている。

ではと考えた。

2. 方法

1. 食べ物を与え苦手なものを探る → 成分を分析し環境に優しい農薬を作る

2. 食べる → アメリカザリガニの美味しい食べ方を提供する

3. 結果

食べたもの

食べなかったもの

5. 感想

この研究でアメリカザリガニの苦手なものが分かった。ネットの情報だと、アメリカザリガニは雑食性で何でも食べると書いてあったが、食べないものが意外とあり驚いた。また、アメリカザリガニへの関心が高まる良い機会となった。アメリカザリガニに新たな食べ物を与え続け、新しい発見を見つけないかと思った。

6. 参考文献

千葉県環境生活部自然保護課 生物多様性センター
https://www.bdcchiba.jp/zarigani_mondai

4. 考察

考察1：グリーンキウイは食べてゴールドキウイは食べなかったため抗酸化作用の有無が関係していると考えた。もし関係するならオレンジを食べなかった理由にもなる。

考察2：独特な味をしているマンゴーや苦味が強いピーマンを食べなかったことからアメリカザリガニにも味覚があるの

りんご	バナナ
なし	マンゴー
グリーンキウイ	ゴールドキウイ
パイナップル	オレンジ
葉だいこん	ピーマン
ソーセージ	
ベーコン	
チーズ	